

学会発表

(国内学会)

第84回 日本薬理学会年会

2011年3月22日～24日 横浜市

- (1) Protein kinaseA-dependent substance P expression by pituitary adenylate cyclase-activating polypeptide in rat primary sensory neuronal cell line ND7/23 cells
井上敦子、大西正俊、土谷大樹、西尾廣昭
- (2) Heme oxygenase-1 contributes to thrombin-induced injury in cortico-striatal slice cultures
大西正俊、香月博志、井上敦子、泉 安彦、久米利明、赤池昭紀

日本薬学会第131年会

2011年3月28日～31日 静岡市

- (1) タンデムRCM・酸化反応を経由するカルバゾール-1,4-キノナルカロイドMurrayaquinone Aの全合成研究
西山卓志、町支臣成、日比野侑
- (2) エナンチオ選択的Carquinostatin Aの全合成研究
稗田雄三、町支臣成、内田佳成、藤井早由利、日比野侑
- (3) ベンゾフェナンスリジナルカロイド型の合成研究
石原裕介、倉田侑輝、町支臣成、波多江典之、岩村樹憲、日比野侑
- (4) ビフェニルの2-2'位に二つのサイクレンをもつ新規化合物の合成とその性質
藤岡晴人、岸田早由利、稗田雄三、小池 透
- (5) ガレートカテキン類と非ガレートカテキン類のカフェイン錯体の立体化学構造
堤 広之、向田浩典、木下吉史、石津 隆
- (6) 複数の非ガレートカテキン類とカフェインの錯体の立体化学構造
木下吉史、向田浩典、堤 広之、石津 隆
- (7) β -ヒドロキシ β -メチル酪酸による初代培養ラット肝細胞からの肝性リパーゼの分泌に対するカルモジュリンの関与
中村健志、森田哲生、中村徹也
- (8) キトサン微粒子の直接打錠用徐放性製剤素材としての有用性
近藤裕子、安楽 誠、富田久夫
- (9) 学校薬剤師を介した小・中・高校生のサプリメント・健康食品等の使用実態調査
安楽 誠、佐藤英治、田淵紀彦、吉富博則、近藤裕子、富田久夫、村上信行
- (10) PEG修飾疎水化ポリビニルアルコールのナノ粒子形成によるアムホテリシンBの可溶化
山本繁史、鳥越進策、松井教正、金尾義治
- (11) カルノシン及びホモカルノシンの高感度蛍光プレラベルHPLC同時分析法に関する研究
安達和弘、井上裕文、小嶋英二郎、伊達有子、鶴田泰人

- (12) 大黃甘草湯における甘草の配合意義 (I) –甘草成分がセンノシドA代謝に与える影響–
 高山健人、松井絵未、阪本拓也、光木裕香、藪内亜弥、吉藤和也、井上裕文、
 鶴田泰人、岡村信幸
- (13) 大黃甘草湯における甘草の配合意義 (II) –甘草成分がセンノシドAの下剤活性に与える影響–
 松井絵未、高山健人、柏原清香、中川翔太、山根彩香、佐藤英治、岡村信幸
- (14) ヒト-銅トランスフェリンの金属結合部位の非等価性
 廣瀬順造、秦 季之、小野行雄
- (15) 肺からの薬物吸収 (10) –ポリアミノ酸の吸収促進機構
 本田真知子、片山博和、高野幹久
- (16) 安定同位体トレーサ法を用いたラット尿中のMDMA光学異性体の測定
 向井一樹、中村景子、本屋敷敏雄、五郎丸毅
- (17) LC-MSによる牛乳中の2-ArachidonoylglycerolおよびAnandamideの検出
 中村景子、本屋敷敏雄、五郎丸毅

第21回金属の関与する生体関連反応シンポジウム

2011年5月10日～11日 千葉市

- (1) Homology modeling study on the active site of rat dipeptidyl peptidase III
 秦 季之、廣瀬順造、深澤加與子、小野行雄

日本薬剤学会第26年会

2011年5月29日～31日 東京都江戸川区

- (1) SMAによるamphotericin Bの可溶化
 金尾義治、山本繁史、鳥越進策、川口未央、前田 浩
- (2) 合成高分子を利用したナノ粒子の合成と評価
 山本繁史、鳥越進策、内藤祐多、松井教正、末田美穂、金尾義治
- (3) 肺からの薬物吸収に関する研究 –ポリアミノ酸の吸収促進機構
 本田真知子、片山博和、高野幹久

第18回クロマトグラフィーシンポジウム

2011年6月2日～4日 福岡市

- (1) 脳中カルノシン及びホモカルノシンの高感度蛍光プレラベルHPLC分析法に関する基礎的研究
 井上裕文、安達和弘、田中皓正、小嶋英二郎、伊達有子、鶴田泰人

第27回日本DDS学会

2010年6月9日～10日 東京都

- (1) SMAを利用したamphotericin B内包ナノ粒子の合成と評価
金尾義治、山本繁史、鳥越進策、川口未央、前田 浩

第5回瀬戸薬セミナー

2011年6月25日～26日 松山市

- (1) 抗マalaria活性を有するCassiarin Cの全合成研究
土屋雄太
- (2) β -カルボリンアルカロイドdichotomine類の立体選択的全合成研究
田川慎二
- (3) ガレートカテキンと非ガレートカテキンのカフェイン錯体における相互作用の検討
堤 広之
- (4) 茶カテキン類によるカフェイン錯体形成能の検討
岡本伸也
- (5) ビフェニルを架橋に持つ新規ビスサイクレンの合成と金属イオンとの相互作用
藤井早由利
- (6) 脳神経保護作用を有するCarquinostatin Aの不斉全合成研究
稗田雄三

第28回和漢医薬学会学術大会

2011年8月27日～28日 富山市

- (1) 大黃甘草湯の下剤活性に対する甘草ならびに抗生剤の影響
高山健人、松井絵未、佐藤英治、岡村信幸

第25回キチン・キトサンシンポジウム

2011年8月30日～31日 奈良市

- (1) キトサン微粒子の徐放性製剤素材としての評価
近藤裕子、安楽 誠、富田久夫
- (2) メタボリックシンドロームモデルラットにおけるキトサンの抗酸化作用評価
梅崎至高、安楽 誠、丸山 徹、小田切優樹、庵原大介、上釜兼人、平山文俊、
前崎祐二、富田久夫

第47回高血圧関連疾患モデル学会学術総会

2011年9月6日～7日 札幌市

- (1) 脳卒中易発症ラットにおける血清コレステロール低下機構
道原明宏、縞谷 舞、赤崎健司

第22回基礎有機化学討論会

2011年9月21日～23日 つくば市

- (1) 茶カテキン・カフェイン錯体の立体化学構造と分子間相互作用
堤 広之、佐藤 隆、石津 隆

第84回日本生化学会大会

2011年9月21日～24日 京都府

- (1) プラゾシンによる初代培養ラット肝細胞からの肝性リパーゼの分泌に対するプロテインキナーゼAを介する制御
中村徹也、森田哲生

第70回日本癌学会学術総会

2011年10月3日～5日 名古屋市

- (1) マウス乳癌FM3A細胞におけるエンドセリン-1によるDNA合成の促進
西川由里子、虻川内-藤田理恵、森田哲生

第41回複素環化学討論会

2011年10月20日～22日 熊本市

- (1) タンデムRCM・脱水素反応を経由するカルバゾール-1,4-キノンアルカロイドの全合成研究
西山卓志、町支臣成、藤井真実、松井綾香、吉田 玲、日比野俐

第3回日本安定同位体・生体ガス医学応用学会大会

2011年11月4日～5日 東京都大田区

- (1) ^{15}N 標識トレーサによるMDMA (3,4-methylenedioxymethamphetamine) 光学異性体のラットにおける体内挙動
五郎丸毅、本屋敷敏雄、向井一樹、中村景子

第37回反応と合成の進歩シンポジウム

2011年11月7日～8日 徳島市

- (1) 脳神経保護作用を有するCarquinostatin Aの不斉全合成研究
稗田雄三、町支臣成、内田佳成、藤井早由利、藤岡晴人、日比野俐

第120回日本薬理学会近畿部会

2011年11月11日 京都市

- (1) グリチルリチンによるHMGB1活性阻害を介した脳出血誘発トロンビン毒性の制御
大西正俊、香月博志、福富千温、高橋円香、本村美怜、福永瑞季、松岡康裕、磯濱洋一郎、泉 安彦、久米利明、井上敦子、赤池昭紀

第50回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会

2011年11月12日～13日 高松市

- (1) タンデムRCM・脱水素反応を経由するカルバゾール-1,4-キノナルカロイドの全合成研究
西山卓志、町支臣成、藤井真実、松井綾香、吉田 玲、日比野侑
- (2) 抗腫瘍活性を有する1-azaanthraquinone Marcanine Aの全合成研究
カ石響子、町支臣成、谷 聡美、日比野侑
- (3) β -カルボリンアルカロイドDichotomine類の立体選択的全合成研究
岡本明日佳、田川慎二、町支臣成、渡邊司郎、日比野侑
- (4) 茶カテキン類・カフェイン錯体の立体化学構造の解明
堤 広之
- (5) メタボリックラット中の血清コレステロール制御システム
木下玄子、安部 葵、神崎洋平、道原明宏、富田久夫、赤崎健司
- (6) NRK細胞中のメバロン酸二リン酸脱炭酸酵素の細胞内分布
安部 葵、大島辰也、木下玄子、坂本 亘、道原明宏、赤崎健司
- (7) マウスメラノーマ細胞に及ぼす γ -トコトリエノールの効果
大島辰也、小川沙貴、道原明宏、三浦まどか、赤崎健司
- (8) ミトキサトロン[®]の細胞内蓄積に及ぼすフラボノイド及びその関連化合物の影響
黒田典彦、久留健吾、渡邊郁也、田村尚聖、田頭知彦、上敷領淳、杉原成美
- (9) 健康管理の意識と生活習慣に及ぼす薬学教育の効果Ⅱ
久保田雅子、宮地久美、江本基樹、森田倫代、鶴崎健一、上敷領淳、杉原成美
- (10) 高カロリー輸液エルネオパ中におけるオクトレオチドの安定性に関する検討
西谷沙織、村上仁友美、妹尾典子、上敷領淳、杉原成美、中谷吏菜、山崎迪子、服部 聖、古屋憲次
- (11) Webによる日誌提出システムの構築と日誌検索機能による実務実習日誌の解析
堀井 梢、松島裕貴、秦 季之、五郎丸剛、佐藤英治、廣瀬順造、小野行雄
- (12) フィジカルアセスメントに関する薬学生の意識調査 ―バイタルサイン取得演習との関連について―
西尾廣昭、土谷大樹、田中哲郎、数野 博、上敷領淳、杉原成美

第26回日本薬物動態学会年会

2011年11月16日～18日 広島市

- (1) Biodisposition of highly-branched cyclic dextran and enzymatically synthesized glycogen as biodegradable drug carriers
金尾義治、山本繁史、田口恭子

(国際学会)

23rd International Congress of Heterocyclic Chemistry

July 31~August 5, 2011 Glasgow (England)

- (1) Total Synthesis of the Neuronal Cell-Protecting Carbazole Alkaloid, Carbazomadurin A
Satoshi Hibino, Yuhzo Hieda, Sayuri Fujii, Haruto Fujioka, Tominari Choshi

2011 International Conference of the Korean Society of Pharmaceutical Sciences and Technology

November 10~11 Cheon ju (Korea)

- (1) Polymeric Drugs as Potential Therapeutic System
Yoshiharu Kaneo

著 書

著書名 NEWパワーブック 生物薬剤学 第2版、金尾義治・森本一洋編
著者名 金尾義治
出版社 廣川書店
出版年月 2011年2月

著書名 放射化学・放射薬品学 改訂2版
著者名 五郎丸毅、堀江正信 編集
明樂一己、遠藤朋宏、木村朋紀、五郎丸毅、立松憲二郎、
堀江正信、本屋敷敏雄
出版社 廣川書店
出版年月 2011年2月

著書名 週刊 医学のあゆみ
脳出血研究の最近の動向
著者名 大西正俊
出版社 医歯薬出版株式会社
出版年月 2011年4月9日

著書名 薬学物理化学演習
著者名 安藝初美、伊藤桂子、上森良男、小川建志、小澤俊彦、小野行雄、甲斐雅亮、
金沢秀子、椛島 力、芝田 攻、富田久夫、新矢時寛、秦 季之、山縣ゆり子
出版社 廣川書店
出版年月 2011年9月

著書名 「新薬剤学 改訂第3版」、原島秀吉編
著者名 金尾義治
出版社 南江堂
出版年月 2011年12月